

図書資料整備費・人権啓発拠点推進事業費

1. 目的

市民の様々なニーズに対応した蔵書や資料の充実を図る。

2. 内容

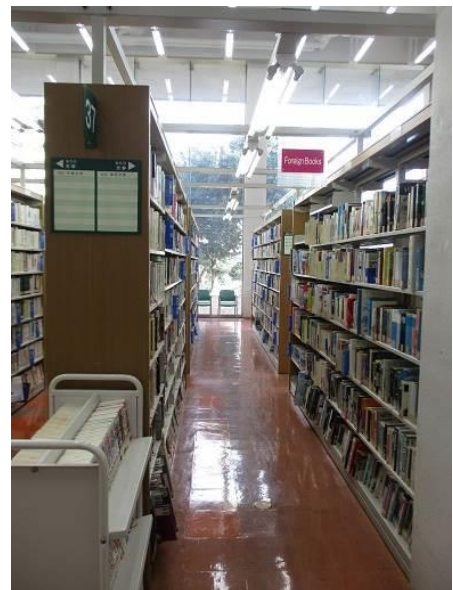
一般書や児童書等の図書のほか、郷土資料、点字・録音資料、人権啓発図書及び新聞・雑誌などを幅広く収集する。

	平成27年度	平成28年度	平成29年度
予算額	28,928 千円	28,928 千円	28,928 千円
受入冊数	18,068冊	18,689冊	16,709冊
蔵書冊数	435,890冊	443,249冊	451,662冊

3. 効果

幅広く収集された約45万冊の蔵書の充実により、市民の「読みたい」、「調べたい」という読書意欲に対応することができる。

4. 予算額 29,781千円



図書館情報システム更新事業

1. 目的

現在、図書館情報システムにて、図書・資料の貸借、検索、蔵書の管理等を行っており、あさけプラザ図書館、楠交流会館図書室、四日市公害と環境未来館、および自動車文庫とのネットワークを構築している。

引き続き、図書館の利用者のサービス供給に努めるため、Windows 7のサポート終了に伴う図書館情報システムおよび周辺機器のWindows 10への更新を行う。

2. 内容

図書館情報システムおよび周辺機器の更新に伴う作業を32年2月(予定)に実施し、3月から新システムによる業務を開始する。

3. 効果

基本的なシステムの変更はないが、更新に伴い市民からのよくある問い合わせに対して、素早く検索等が行われるようなカスタマイズを加えることにより迅速に対応することが出来る。

4. 予算額

42,641千円

(新) 熱中症対策経費（オーニングテント新設工事）

1. 目的

夏季、特に学校等の休業中は開館を待つ来館者が多く、玄関の庇がある部分を超えて行列となる場合がある。

図書館正面玄関の庇のない部分にオーニングテントを設置して、来館者が熱中症にならないような対策を実施する。

2. 内容

オーニングテントを日除けとして設置し、展張した際に正面玄関庇に接続するように取り付け、日射を遮る面積を確保し、開館を待つ来館者に対して暑さを和らげる。

3. 効果

オーニングテントの設置により、日陰を確保して、多くの開館を待つ来館者を日射から遮ることで、暑さを和らげることができる。

4. 予算額 500千円



視覚障害者サービスの向上にかかる経費

1. 目的

図書館においては、小さな文字が見つらい方に対しては拡大図書器や大活字本の整備により対応している。また、活字での読書が困難な方に対しては、対面読書や点字資料の提供のほか、録音資料（CD・録音テープ）の貸出を行っている。

2. 内容

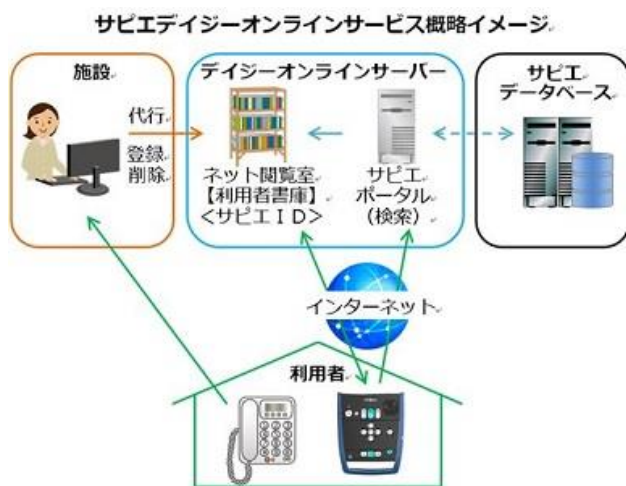
従前の機能（デイジー、CD再生）に加え、USB接続、パソコン接続などを有する機器（プレクストーク）を購入する。

また、前述のオンラインサービスに対応したパソコンを購入する。

3. 効果

活字での読書が困難な方に対して、充実した読書環境を紹介することにより、当館所蔵の録音資料の利用促進のほか、新たな環境で読書を楽しむ利用者の増加が期待できる。

4. 予算額 1, 250千円



プレクストーク



※デイジー：DAISY (Digital Accessible Information SYstem)。デジタル録音図書の国際標準規格。目次から読みたい章や節、任意のページ（しおり）に飛ぶことができる。（CDを利用する場合、音声データの圧縮技術により、1枚につき50時間以上の録音が可能）

2019年 地域推進講座

- 1 名 称 「図書館でティータイム ♪」
- 2 目 的 郷土の名産である「かぶせ茶」を使って、四日市市に親しみを持ち、体験を通してお茶や地元の歴史の魅力を詳しく知ってもらうことを目的とする。
- 3 企画案
 - (1) 開催日 : 5月26日(日) 14:00~15:30
 - (2) 開催場所: 四日市市立図書館 2階視聴覚ホール
 - (3) 対 象 : 四日市市、三重郡に在住、在勤、在学の人(小学生以下は保護者同伴)
 - (4) 参加費 : 無料
 - (5) 定 員 : 20人(事前申込制/先着順)
 - (6) 講 師 : かぶせ茶カフェ店主 清水加奈さん(マルシゲ清水製茶)
全国で2番目の日本茶ゴールドアンバサダー。
『四日市茶農家女子会』において、「かぶせ茶」をPRするため、
 - (7) 内 容 郷土の名産である「かぶせ茶」を学び、食べて体験する講座。
かぶせ茶を使ったお菓子を楽しむ。おいしいお茶の入れ方などを
学ぶほか、地域の名産に触れるとともに歴史を知る機会を作る。

2019年 地域歴史講座

- 1、名 称 「三重県の城を知る」(四日市市だけなら「四日市市の城を知る」)
- 2、目 的 四日市市及び近隣の歴史を知る機会として、研究者をお呼びし、四日市市の城址の歴史、人物などを学び、郷土の理解と愛着を深めることを目的とする。
- 3、企画案
 - (1) 開催日 : 調整中
 - (2) 開催場所: 四日市市立図書館 2階視聴覚ホール
 - (3) 対 象 : 城に興味がある人(小学生以下は要相談)
 - (4) 参加費 : 無料
 - (5) 定 員 : 50人(各回当日先着順)
 - (6) 講 師 : 藤田達生先生(三重大学)、三重県埋蔵文化センター職員(他、調整中)
 - (7) 内 容 四日市市内に点在する城址を取り上げる。
中世~江戸にかけて四日市に存在した城や活躍した人物
またその背景などを、専門家を招いて、解説していただく。